

会報 N P O k a y a m a

発行: NPO法人岡山NPOセンター 編集: 同・NPO事務支援センター

隔月
刊行

第18号



新しい年度がスタートしました！皆さまの団体でも新たに加わったメンバーの方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

2025年度を皆さまと一緒に様々なことにチャレンジしていく岡山NPOセンターのメンバーを紹介させていただきます。

会員の皆様を遠くから「応援」するのではなく、さらに近い場所で「並走」しながら事業実施と組織運営を支えることができると考えています。

岡山NPOセンター 代表理事
高平 亮



岡山NPOセンターは2025年度は新規事業として、「官民連携による被災者支援体制構築」と「障がいのある人などへの合理的配慮の普及と実装を促進するための調査啓蒙活動」を開始する予定です。

前者は内閣府及び岡山県との連携によって南海トラフ巨大地震への備えを拡充することを目的としたもので、岡山県内で防災や被災者支援に携わる団体との

情報共有をはかりながら進めていく予定です。本事業を通じて、当法人が事務局を務める「災害支援ネットワークおかやま」の機能の強化に寄与できればと考えています。

後者は、昨年4月より、あらゆる事業者に義務化された合理的配慮の提供を促進・支援することを目的とした事業で、こちらも当事者、専門家等の協力を得ながら、2年間をかけて実態調査とその結果に基づく提言・提案を行います。どちらの事業も会員の皆様のご協力が不可欠な内容となっているため、ホームページやフェイスブック等で情報を発信しながら、継続的に理解と参加をお願いする予定です。

なお、事務支援、KOTOMO基金、ゆうあいセンター、ESD・市民協働推進センター、SDGsネットワークおかやまなど、昨年度から継続して実施する事業についてもさらに多くの会員の皆様にご活用いただけるよう、事業の充実に努めてまいります。

なお、私自身は昨年度から代表理事に就任しておりますが、ひきつづき事業にも関わり続ける予定です。会員の皆様を遠くから「応援」するのではなく、これまで以上に近い場所で「並走」しながら、その経験を事業開発や組織運営に生かしていきたいと考えています。

最後に、昨年度は当法人の事務支援先における不適切な会計処理の問題で多くの会員の皆様にご迷惑とご心配をおかけしてしまいました。

理事会で検討した再発防止策を実行しつつ、現在まで組織体制の改善と強化に努めており、その結果を当法人のウェブサイトで公開しております。

ひきつづき再発防止策を実行し続けるとともに、さらなる体制強化と信頼回復のため、ハード・ソフトの両面において、あらゆる手段を講じてまいります。

2025年度も会員の皆様から変わらぬご支援とご参画を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。



2024年度は、会員のみなさまにいろいろご心配をおかけした年となりました。その中において、会員のみなさまには、ご理解や励ましの言葉をいただき、心より感謝しております。

昨年度途中から代表理事が交代し、約半年が経ちました。今年度は、ESD 市民協働推進センターのセンター長も高平から西村に代わり、また、事業部長も高平から加藤に代わりました。この新体制については、正直私たちも手探り状態で進んでおります。

今、岡山NPOセンターが行うべき事業は何か、将来を見据えて、どう考え動けばいいのか、考えるべきことは山積みです。その中で、それぞれのスタッフ全員が、やりたいことではなく、やるべきことを見つけ、そのやるべきことに集中できる場を作ることが、事業部長としての役目と考えています。

少なくなるスタッフの数に対して業務が増えている現状で、スタッフの働き方、働きやすい環境づくりは、総務部長としての役割だと思っています。

今年度は、より一層、会員のみなさまをはじめ多くの団体の方々に寄り添うよう努め、いつでも気軽にお声掛けいただける存在であり続けたいと思っています。

また各NPO法人さんへのご提案として、役職員で「定款を読む会」を開いていただきたいと思っています。必要ならば、相談対応として、定款の意味や事務局運営が少しでも楽になる方法をご一緒に考えていきたいと思っています。ご検討をお願いいたします。

今年度も昨年度同様どうぞよろしくお願いいたします。



加藤 彰子

新体制となった今年度、岡山県ボランティア・NPO活動支援センター(ゆうあいセンター)とESD・市民協働推進センターでは、様々な課題解決に取り組まれる皆様の活動について、必要とされる支援をよりの確にお届けできるよう、ニーズ把握と情報収集に、より一層力を入れて取り組んでまいります。誰もが参画できるまちづくり、課題解決のための協働、それらの取り組みを支える事務局バックヤード強化など、様々な角度からのご相談はもとより、小さなことでもぜひお声がけください。

今年度の大きな動きのひとつとして、ESDセンターでは「岡山市協働のまちづくり条例」に基づき策定されている第2次岡山市協働推進計画が最終年度を迎えること、ゆうあいセンターは指定管理第5期の最終年度の年ということが挙げられます。いずれも次の5年間の方針に繋がる重要な節目です。

近年の社会状況から様々な困難に陥る方々は残念ながら増加しているようにも感じます。急速に変化する社会において、5年後、10年後にどのような社会になっていると良いのか、そのためにはどういった取り組みが必要か、そしてそれを支える機関としてどういう機能を担うべきか、会員のみなさま、団体のみなさまと意識的に対話をしながら進めていきたいと思っています。

またNPOで働く人を支えるための「支援者支援」、山陽新聞社会事業団さま・山陽新聞社さまと共に運営する「KOTOMO基金」、大学生を始めとする若い世代の社会参画応援のための「SALCO(Social Active Learning Center Okayama)」各事業についても、継続して進めてまいります。いずれも市民社会の実現に向けて、みなさんと共に育みたい事業ばかりです。

多様な形で参画いただける機会がございますので、ご関心を寄せていただければ幸いです。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



西村 こころ

2025年度 役員



代表理事 高平 亮



理事 藤本 譲彦
明治大学政治経済学部教授



副代表理事 影山 貴敏
特定社会保険労務士
キャリアコンサルタント(影山貴敏社労士事務所代表)
一般社団法人未来図 理事
一般社団法人社労士成年後見センター岡山 理事



理事 妹尾 恵美
フリーアナウンサー



副代表理事 毛利 葉
公益財団法人とっとり県民活動活性化センター 理事長
一般財団法人とっとりコミュニティ財団 評議員
鳥取県生活協同組合 有識理事
特定非営利活動法人子どもコミュニティネットひろしま 理事
特定非営利活動法人子どもと文化のNPO Art.31 理事
特定非営利活動法人子どもステーション 理事
特定非営利活動法人自然再生センター 理事
イラストレーター毛利彰の会 代表世話人



監事 伊藤 彰
特定非営利活動法人やまぐち県民ネット21 理事
公益財団法人山口きらめき財団 理事
公益財団法人山口県ひとづくり財団 評議員
一般社団SANY 監事
全国NPO事務支援カンファレンス 監事
特定非営利活動法人あすなろながと 監事



理事 池田 曜生
弁護士(岡山弁護士会、日本弁護士連合会)
NPOのための弁護士ネットワーク 理事
一般社団法人北長瀬エリアマネジメント 監事
日本ファンドレイジング協会 准認定ファンドレイザー 賛同会員
レガシーギフト協会(いぞう寄付の窓口) 専門家登録



監事 松原 裕樹
特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター
専務理事 事務局長



災害にあっても
立ち上げられる岡山へ。
備えを共に！



詩叶 純子



野崎 晴貴

SDGsや気候変動対策、
ユース関係などあらゆる
ことに尽力！

災害を中心に
なんでもご相談ください！



岸 祐生



NPOの方が活動に専念
できるように、事務と
会計のサポートをします。



妹尾 香苗

様々な分野の団体の
事務局代行や事務代行で
の支援に携わっています！



山下 有子

目指せ！スタッフが
全力で業務に取り組める
縁の下の力持ち！



西川 志津江

岡山NPOセンターで
一番の元気と笑顔の
持ち主です！



正分 美智子

裏方の裏方で、
精一杯努めます！



高橋 美和



応援し支え合う力で、
共に新しいステージを
切り拓いていきましょう！！



池本 行則



巻尾 信一

ゼロからイチを産む
還暦越えの営業力。
きっとお役に立ちますよ。

笑顔にゆるやかな
空気で、ボランティアや
社会参画をサポート！



柴田 健志

シルバーパワー全開！
ゆうあいのご高齢利用者
さまはお任せください。



築澤 祐貴枝

協働が走り続けるため
協働の土木・保線・電気
の運用に努めます！



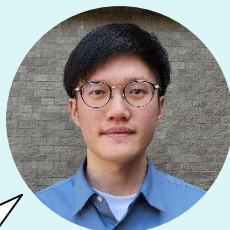
戸田 瑠美子

今日も元気に明るく！！
ゆうあい受付でお待ち
しております。



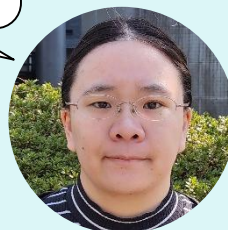
小林 智子

地域活動の現場の様子を
伝え、協働につなげられる
よう努めます。



石川 誠也

明るく丁寧な業務を
行い、皆さまを
サポートします！



松浦 千裕

岡山での
SDGs目標達成に向けて、
サポートを頑張ります。



【外部フェロー】
小桐 登